

「すこやかファイル」は 子育ての「お薬手帳」

「もらう」「とじる」「見せる」で みんなつながる！

長岡市の相談支援ファイル「すこやかファイル」

「すこやかファイル」は、本人及び保護者が、ライフステージに応じて適切な相談や支援が受けられるように活用するものです。保育園・幼稚園や学校の先生、お医者さん、相談機関や行政の窓口…、いろいろな支援者からお子さんの資料をもらって、とじて、見せて使います。



ココがポイント！

- 支援者が行っている支援・行ってきた支援が記録として簡単に残せます。
- 支援者にファイルを見せるだけで、同じ説明を何度もしなくて済みます。
- 進学や就職など次のステップに進む際、適切な支援を受けることができます。
- 関わる支援者全員が正確な情報を共有し、子どもに関われるようになります。

「もらう」「とじる」「見せる」… 継続がお子さんの将来を支えます。

ステップ1：もらう

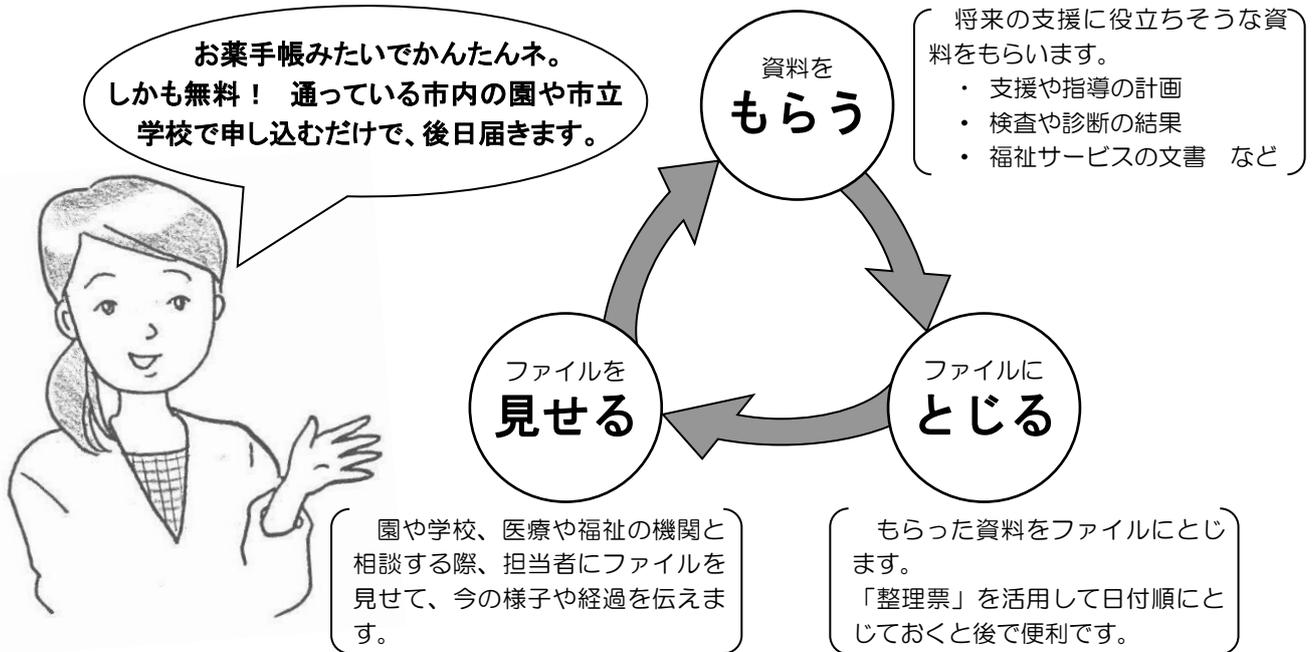
学校や医療機関、行政の相談窓口などで相談等した際に、診断書や支援計画、相談員が書いたメモなど、いろいろな資料をもらうことがあります。

ステップ2：とじる

もらった資料はファイルに閉じておきます。ただとじておくだけでOKです。もらった日付順にしておくとも後で便利です。

ステップ3：見せる

お子さんに関する相談をする際にはファイルを持って出かけます。相談先でファイルを見せると、たくさん説明しなくても相談がスムーズにできます。



「すこやかファイル」に関するお問い合わせはこちらまで 【月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分】



長岡市教育委員会 長岡市幸町2丁目1番1号（さいわいプラザ）

こども家庭センターこども発達相談室 電話0258-36-3727

学校教育課 特別支援教育係 電話0258-39-2249

長岡市の相談支援ファイル「すこやかファイル」 Q&A

Q1 すこやかファイルは、何のためのファイルなのですか？

A お子さん、及びご家族がライフステージに応じて、適切な相談や支援が受けられるように、支援記録や支援情報を共有することを目的としたファイルです。子どもの発達に心配が生じた際、保護者と関係機関（園や学校、医療機関や支援機関）が、すこやかファイルを活用して支援記録や支援情報を共有することを目的として活用しています。

Q2 すこやかファイルは、誰のためのファイルなのですか？

A 発達に心配のあるお子さん、病気を抱えていて生活上の配慮が必要なお子さん、特別な教育的ニーズを持つお子さんなど、何かしら支援を既に受けているか、これから支援を受ける予定のあるお子さんとその保護者の方に活用していただくようお勧めしています。

Q3 すこやかファイルは、どんな内容なのですか？

A お子さんのプロフィール・生い立ち・保育教育歴・医療・相談・療育歴・成長と相談の記録などを書けるようになっています。また、お子さんの支援のために大切な情報（検査結果や個別の支援計画や個別の指導計画、訓練計画等）を綴れます。

Q4 すこやかファイルのメリットは何ですか？

- A
- ① 成長の経過や医療機関の記録などをまとめておくことで、必要な情報が相談先の担当者により伝えやすくなります。
 - ② これまで受けてきた支援内容・方法を記録しておくことで、情報の引継がスムーズになり、有効な支援を継続することにつながります。
例：個別の支援計画や指導計画を綴っておくことで、進級時に新担任の先生に見せることで、配慮事項や支援方法など一早く理解してもらえます。
 - ③ 医療機関・支援機関からもらった診断書や検査報告書、訓練計画、サービス等利用計画、個別の支援計画、個別の指導計画等を綴っておき、支援者に見せることでお子さんへの共通理解が深まります。

Q5 すこやかファイルを使ってみたいのですが・・・

A 在籍園、学校または、下記担当窓口にお申し出ください。

幼児期 こども家庭センターこども発達相談室 36-3727

就学後 学校教育課 特別支援教育係 39-2249